

MOVE for FUTURE 2025

2023-2025年度 中期経営計画書



2023年4月
TOKAI ELECTRONICS

中期経営計画の歩み

全員での中計取組により、
東海グループの価値を高め、
ミライを創造しよう。

2023～2025

MF25

実行力！ミライの価値づくりに、さあ動き出そう

2020～2022

VF22

共に手を取り未来への価値の融合・昇華を実現しよう

2017～2019

VI19

新たな価値創造により真のソリューションプロバイダーに

2014～2016

GA16

世界のどこでも「かけがえのないパートナーに」

2011～2013

BR13

当社総合力を結集したお客様へのサポート強化

Move forward for the Future !

第5次中期経営計画「Move for Future 2025」について

当社はこれまで「Business Revolution 2013」「Global Action 2016」「Value Innovation 2019」「Value Fusion 2022」の各3カ年計画の下、「新たな価値を創造するソリューションプロバイダーとして、お客様のかけがえのないパートナーに」を合言葉に、自動車ビジネスの深化、海外拠点網やエンジニアリング機能の強化、システムやソフトウェアなど新領域のビジネス取組、SDGs等の社会課題解決に向けた取組を積極的に進めて参りました。

これまでの成果を引き継ぎ、更に高い次元で将来に向けた価値、ソリューションのご提供ができる企業へ飛躍すべく、2023年度からの新中期経営計画「Move for Future 2025」（略称：MF25）を策定しました。

MF25の方針の下、益々エレクトロニクス化、グローバル化が進む事業環境の中で、全社一丸となりお客様の視点に立ったソリューションのご提供に努めて参ります。

取り巻く事業環境

■コロナ禍による企業活動の変化 ■地政学的リスクの顕在化

■半導体等業界での供給課題、価格高騰 ■エレクトロニクス潜在市場の成長性

当社の強み

- ✓ **Solution** : システム構築からデバイス、ソフトウェアまで幅広くご提案
- ✓ **Global Network** : 国内・海外各拠点のシームレスなネットワーク
- ✓ **Quality and Technology** : 品質への徹底した拘りと技術開発・提案

MOVE for FUTURE 2025 骨子

◆ 骨子

前期中期経営計画 Value Fusion 2022での成果を踏まえ、

1. 実行力！ミライの価値づくりに、さあ動き出そう

～想いや経験を共有し、みんなで未来へ進もう～

2. 安心・安全な社会、緑豊かな環境を創ろう

～エレクトロニクスの子カラでより良い社会を創ろう～

これらの実現に向け、アクションの策定・実行を推進する



◆ 2025年度目標

・連結売上高 700億円、営業利益 21億円、当期利益 13億円

MF25 Key For Success

1. 実行力！ミライの価値づくりに、さあ動き出そう

～想いや経験を共有し、みんなで未来へ進もう～

- ①世界のパートナーと想いを共有し、新たな価値を創り出そう
- ②伝えるチカラ、つながるチカラを磨いて貢献しよう
- ③正確かつ健全な財務(B/S)体質を目指そう



2. 安心・安全な社会、緑豊かな環境を創ろう

～エレクトロニクスのチカラでより良い社会を創ろう～

- ④自動車とそのアプリケーションに精通し、モビリティ社会の創造に貢献しよう
- ⑤システム構築で社会課題の解決に邁進しよう
- ⑥持続可能な社会の実現に向け、医療、環境・エネルギー分野で貢献しよう

FY2025 ……なりたい姿へ



私たちは、ミライの価値づくりに邁進します！

- ・世界のパートナーと想いを共有し、新たな価値を創り出します
- ・現地・現物を大切にし、自ら行動を起こします



私たちは、エレクトロニクスのチカラでより良い社会を創ります！

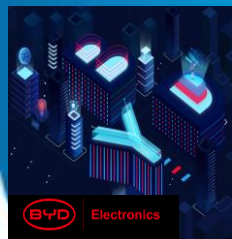
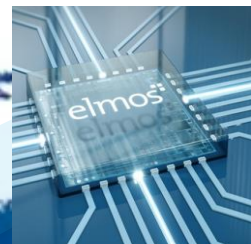
- ・社会課題の解決に向けたシステム構築を推進します



私たちは、持続可能な社会の実現に貢献します！

- ・安心・安全なモビリティ社会の実現に貢献します
- ・緑豊かで持続可能な、環境に優しい社会を目指して行動します

活動事例：パートナーと想いを共有し、新たな価値を創造



日本国内・海外をシームレスにつなぎ、欧米圏、中華圏、東南アジア・インド圏のグローバルベースで優れた技術、製品を有し、共創の想いを共有できるパートナーとの価値創造に取り組んでいきます。

活動事例：リアル・バーチャルで経験を共有

アイシン様向けオンライン展示会
2021.9.6(月) - 9.10(金)



オンライン展示会



オンライン監査

新人現場研修



Good Experience,
Good Partner



社内表彰

環境保全活動



VFRでの共創活動

最善の手段でMOVE！行動します

活動事例：エレクトロニクスのチカラでより良い社会を創ろう

＜全社プロジェクトの推進＞

CAR

クルマの電動化、ソフトウェア、社会課題解決

IoT・FA

無線システム、次世代通信、ロボットセンシング

ソフトウェア

セキュリティ、人間推定、OTAソリューション

医療

見守り、通信、効率化、現場の見える化

環境・エネルギー

CN(※)、SDGs、車載エネルギー、環境インフラ

(※) CN: Carbon Neutrality

共通課題への対応・ソリューション

プロジェクト推進し、ミライへの価値づくりと社会課題解決を実行します

活動事例：より豊かな生活環境作り、社会課題解決に貢献

SDGs開発目標に向けた取組

5つの全社プロジェクトでは各市場の最先端の動向、技術を徹底分析し、豊かな生活とSDGs開発目標実現のため取り組んでいます



<SDGs開発目標に対する取組事例>

3 すべての人に健康と福祉を



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を確保する。

- ・非接触、音声操作による感染防止と操作利便向上
- ・人の感覚(視覚、聴覚、触覚、嗅覚)の見える化と診療への活用
- ・音のデジタル化による疾病予防診断

11 住み続けられるまちづくりを



強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

- ・交通量の監視、解析システム
- ・橋梁老朽度の監視、解析システム
- ・地震発生時のビル振動監視、解析システム

13 気候変動に具体的な対策を



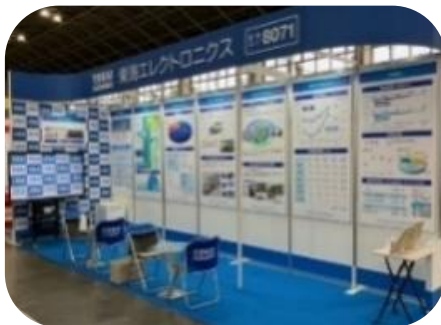
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

- ・石油由来樹脂から植物由来樹脂への置き換え
- ・電動車の軽量化に向けた素材提案
- ・環境に優しい材料と加工法の一体提案

IR、CSR 関連取組

IR：名証IRエキスポ

2022年9月、吹上ホールで開催された「名証IRエキスポ2022」に出展いたしました！2019年以來3年ぶりの開催でしたが、当社ブースには443名の投資家様にお立ち寄りいただきました。これからも一層IR活動を強化してまいります！



CSR：藤前干潟清掃活動

2022年4月、総勢46名で実施しました。回収したゴミの多くはプラスチックで、誤飲した魚類、甲殻類、海鳥、海洋哺乳類などの海洋生物の生態系を破壊します。今後も地球温暖化や環境汚染などの環境問題に目を向け、自然共生社会、循環型社会の構築に取り組んで参ります。



IR：名証株式投資ウインターセミナー



2022年12月、コロナ禍のために暫く開催されなかった名古屋証券取引所による株式投資セミナーへ参加しました。3年ぶりに大倉社長より投資家様へ直接当社概要や活動事例について説明頂きました。

CSR：とだがわの森感謝祭

2022年10月、名古屋市主催の育樹イベント「とだがわの森感謝祭」に社員、家族計40名で参加しました。当日は森の観察の後、健全な森の育成を目的に間伐した木を搬出・利用するための切り分け作業(玉切り)体験をしました。このイベントには毎年参加しています。



本部・カンパニー別戦略

国内営業本部

- ・MOVE！行動力！現地・現物を大切に
- ・車載、FAなど注力市場での価値創造

関東・甲信越カンパニー

- ・車載ビジネス深化、拡大
- ・FA,ロボット,医療向けソリューション提供

システム・ソリューションカンパニー

- ・安心、安全、快適をシステムで実現
- ・システム提供による社会課題解決

海外営業本部

- ・地域別戦略による海外ビジネス強化
- ・海外パートナーシップ構築

マーケティング本部

- ・世界の優良技術導入による価値創造
- ・「非接触」活用した快適性など社会貢献

中部・関西第1カンパニー

- ・FA、生活環境、医療分野への深化、拡大
- ・予知、予防、安全の実現に向けた提案

中部・関西第2カンパニー

- ・車載ビジネス深化、拡大
- ・若手プロフェッショナル人材の育成

中部・関西第3カンパニー

- ・クルマの変革を捉えた新たな価値創造
- ・SDGs、カーボンニュートラルへの活動

技術本部

- ・ハード、ソフト新技術導入による価値創造
- ・MaaS社会創造への貢献

管理本部

- ・リスクマネジメントの強化
- ・業務プロセス改革、情報インフラ強化

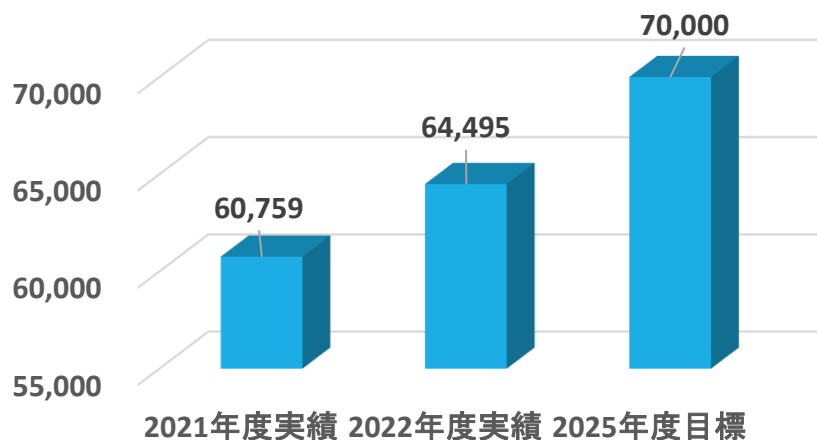
経営数値目標

中期経営計画 数値目標

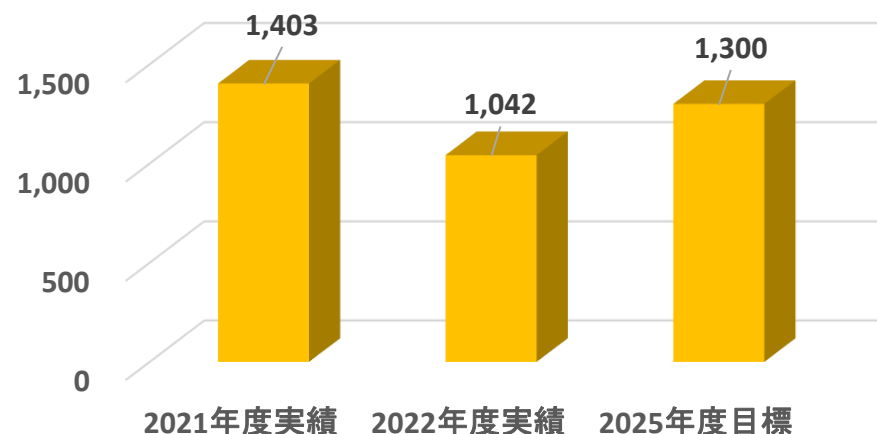
【連結ベース、単位：百万円】

	2021年度実績	2022年度実績	2025年度目標
売上高	60,759	64,495	70,000
営業利益	1,965	1,532	2,100
(営業利益率)	3.2%	2.4%	3.0%
当期純利益	1,403	1,042	1,300

売上高



当期純利益



エレクトロニクスで、もっといい世界に。もっといい明日に。



MOVE for FUTURE 2025